

前期学校評価についてお知らせします！

今年度の前期の学校評価の概要についてお知らせします。例年、学校評価につきましては、1学期と2学期に行っていましたが、今年度は、コロナ禍ということもあり、1学期に予定されていた教育活動が2学期に順延したものが多くありましたので、それらを加味した評価をしていただくために、前期と後期に学校評価の時期をずらしましたことをご理解いただければと思います。

さて、今回は、主に保護者のアンケートをもとに考察していきたいと思います。保護者アンケートにおいては、ほとんどの項目が「おおむね良い」「良い」の評価をいただいております。今回は、その中でも「評価の満点だった項目」「比較的评价が低かった項目」を取り上げ、考察していきたいです。

【評価の満点だった項目】※ 点数は4点満点中

NO	項目	点数	具体的な取り組み	考察と今後の方向性
7	読書活動の充実	4.0	生徒活動や読書環境を工夫し、生徒の心を豊かにするよう取り組んでいる。【生徒会活動等】	図書館整理など生徒活動のさらなる活性化、生徒の興味関心に基づいた読書環境の整備に今後も努めていきます。
13	生徒会活動の充実	4.0	生徒一人一人が主役の活動となるよう、内容を活性化させている。	一人一人のアイデアが活かされた主体的な学びとなるよう今後も生徒会活動を充実させていきます。生徒がミニ湯中祭で感じた可能性を、今後の学校生活に生かせるように工夫していきます。
15	キャリア教育の充実	4.0	職業体験の意義を理解させ、進路学習に生かしている。【職場体験等】	コロナ禍においてもできるだけ生徒たちの興味関心に基づいた職業体験になるよう事業所と連携した活動を模索しました。今後も将来を見据えた学習を継続していきます。
20	健康・安全教育の充実	4.0	安全教育を通して、安全な登下校や学校生活を送られるようにしている。	毎日の安全な登下校はもとより、安全や防災への意識がさらに高まるよう定期的な訓練や学習を行っています。

【比較的评价の低かった項目】※ 点数は4点満点中

NO	項目	点数	具体的な取り組み	考察と今後の方向性
3	学習意欲と主体的な学び	3.0	自分で考えを深めたり、友達と学び合ったりできる授業になっている。	授業では、個人で考えたり、友達や教員と考えを深めたりする学習のバランスが大切です。教職員で共通理解を深め、効果的な学習となるよう実践していきます。
8	読書活動の充実	3.3	学校内外の読書活動を充実させ、学力向上にもつなげている。【読書活動、家族読書等】	本校では読書活動を通してさまざまな価値観にふれたり、新たな表現を知ることによって学力を高めたりすることをねらいとしています。今後も工夫を凝らした読書活動に努めていきます。
10	道徳教育の充実	3.3	道徳の授業について工夫し、さまざまな考えや価値観にふれている。【教員参加の道徳、p4c等】	多様な価値観にふれることが困難なことは少人数のデメリットと言えます。道徳科では教員参加を含めさまざまな価値観にふれ、広い視野をもつことができるようさらに学習を工夫していきます。
16	体育・部活動の充実	3.3	生徒が部活動や課外活動に主体的に取り組む、心と体が鍛えられるよう指導している。	今年度はコロナ禍で、中体連大会が中止になったり、臨時休業になったりして運動の成果を披露したり、運動したりする機会そのものが減りました。今後、運動の機会をできるだけ設け、健康的な生活を送れる基盤作りを行うようにします。
21	その他	3.3	我が子は学校が楽しいと言っている。	コロナ禍により、様々な教育活動が中止・縮小となっている現状です。このような現状の中、「何ができるか」を考えて、生徒が充実した学校生活を送れるように工夫していきます。

今年度の残りの期間を、前期の成果を生かしつつ、改善すべきことを具体的に改善していきたいと考えています。これからも本校教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。